

令和5年3月24日

保護者の皆様へ

守口市立梶中学校
校長 林 安喜夫

令和5年度開始以降の学校におけるマスク着用の考え方の見直し等について

平素は本校教育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

この度、4月1日以降の新学期におけるマスク着用の考え方について、国や府の方針を踏まえ、市教育委員会より「児童生徒及び教職員については、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とすること」等の基本的な考え方が示されました。

本校としましても、マスクの着用を求めないことを基本として、下記の通り教育活動を進めてまいりますので、保護者の皆様におかれましても、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

- 登校時における生徒の健康状態の把握や教室等の換気の徹底を行うとともに、生徒たちに対して、手洗いや咳エチケット等の基本的な感染対策について、引き続き指導を行ってまいります。
- 校外学習等において、混雑した電車やバスを利用する場合や、医療機関及び高齢者施設等を訪問する場合など、マスクの着用が推奨される場面においては、マスクの着用のご協力をお願いする場合があります。
- 様々な事情により感染不安を抱きマスクの着用を希望する生徒や、健康上の理由によりマスクを着用できない生徒もいることなどから、学校としてマスクの着脱を強いることがないようにするとともに、生徒の間でマスクの着用の有無による差別や偏見等がないよう指導してまいります。